

令和2年8月7日

専攻科生の皆様及び保護者各位

沼津工業高等専門学校長

前期末試験及び後期授業等に関する見通しについて

新型コロナウイルス感染症拡大にともない余儀なくされた、例年と大きく異なる学校運営にご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございます。

4月をピークとする国内での新型コロナウイルスの感染症拡大は、いったんは収まったかに思われましたが、7月以降再来し、第二波が来たとの見方もあります。このような状況下、本校は5月19日から遠隔授業を開始しました。その後、6月末からは遠隔授業を継続するとともに、専攻科研究及び専攻科実験について対面授業を開始しており、学生の皆さんに不自由を強いながらも、順調に授業を進めることができています。

今年度当初の臨時休校により授業開始が遅れたため、当初予定より夏季休業開始を遅らせており、現在12週連続の授業期間となっています。慣れない遠隔授業と分割登校で学修する学生の皆さんの中には、心身ともに疲れが出ている人もいるかと思えます。今週末からは短いながらも夏季休業となりますので、リフレッシュしてほしいと思います。

夏季休業後の前期末試験や後期の授業など、心配することも多いことと思えます。本校としては、皆さんの安全が確保できる見通しがついたときに、従前のように全学生が登校して授業や試験を実施したいと考えています。今後のことについての連絡は、8月末頃に予定しています。

皆さんには引き続き大変な不自由をかけることとなりますが、本校は全学生・教職員の生命を守るための最大限の対策を講じつつも、学びを止めないよう最大限の努力を継続しますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

以上